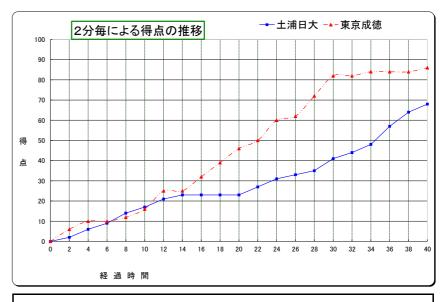
平成28年度第27回関東高等学校 バスケットボール新人大会

平成29年2月12日(日) 春日部ウイングハット 女子準決勝 A1

 土浦日大 (茨城)
 67
 【 17 1st 16 6 2nd 30 17 3rd 36 27 4th 4
 】
 86
 東京成徳 東京成徳 東京)

番		得 3P		Р	2P		FT			リバウンド				ブロック	
号	氏名	点	成功	試行	成功	試行	成功	試行	反 則	OF	DF	スチール	アシスト	ショット	ターンオーバー
4	山下 涼香	18	0	0	5	15	8	8	3	1	4	1	1	1	6
5	大久保和奏	17	3	7	3	8	2	2	1	0	2	5	2	0	6
6	伊藤 未羽	6	2	2	0	3	0	0	3	0	0	1	2	0	2
7	児玉 志織	10	0	9	4	14	2	2	3	2	7	4	4	0	11
8	戸塚 咲	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
9	五十嵐 槙	0													
10	廣瀬 実子	13	0	0	3	9	7	8	3	6	4	0	1	0	3
11	石嶋奈都美	0													
12	中村 百花	2	0	0	1	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0
13	川﨑梨香子	0													
14	軍司 夏美	0													
15	稲葉 美穂	0													
16	野口 栞	0													
17	竹上 嘉乃	0													
18	中野 莉子	0	,		,					,	,				
コーチ	三須 由雄									9	11				1
		68	5	18	17	51	19	20	15	18	29	11	10	1	30
	確率 27.8% 33.3%		95	.0%		計	47								

番	番 氏名		3P		2P		FT		反 則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック	ターンオーバー
号	Д 1	点	成功	試行	成功	試行	成功	試行	(人 知	OF	DF	ステール	1221	ショット	メーンターバー
4	木村 亜美	16	2	5	3	5	4	4	0	0	2	3	6	1	3
5	小笠原彩香	18	0	4	8	15	2	5	2	0	2	3	4	0	3
6	平山 瞳海	8	0	3	4	5	0	0	3	2	1	3	1	0	2
7	大原 咲織	25	0	0	10	19	5	6	2	11	6	3	4	1	2
8	佐藤 理映	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	2
9	三好 青花	16	1	3	6	10	1	1	1	2	1	0	3	2	0
10	林 美花	3	0	0	1	7	1	2	4	2	4	2	0	0	3
11	佐藤 希	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3
12	池田 柚子	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13	田中 瑛恵	0													
14	中原 亜美	0													
15	樋口 眞生	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
16	金田 里桜	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
17	遠藤 茜	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
18		0	, in the second		, in the second		, in the second	, in the second		, in the second		·			, and the second
コーチ	遠香 周平	·	, in the second		, in the second		, in the second	, in the second		4	11				, and the second
ĺ		86	3	21	32	64	13	18	14	22 1+	29	16	18	4	22



戦 評

第1P お互いにマンツーマンディフェンスでスタート。土浦日大は#7、#4が積極的に1対1を仕掛け得点。東京成徳は#9のリバウンドシュート、#4、#5の1対1で得点。互角のスタートとなる。東京成徳が、早い切り替えから#7の高さを生かしたプレーや#5のスピードあるプレーでリズムをつかんだかに見えたが、土浦日大は、#6の連続3pで波に乗り17対16土浦日大が1点リードで終了。

第2P 東京成徳は出だしからよく走り、速い切り替えから#9ポストアッププレーや#7のポストプレーで連続得点でリズムをつかむ。残り7分21対25東京成徳リードの場面で土浦日大はタイムアウト。なんとか流れを断ち切ろうとしたが流れは止まらず、さらに#4の3pなどで東京成徳が勢いづき残り3分23対35となったところで土浦日大はたまらず2回目のタイムアウトを請求。しかし、よく足の動く東京成徳のディフェンスに対して、土浦日大は1対1で破ることができず、得点が止まってしまい、23対46と東京成徳が一気に突き放して終了。

第3P 後半なんとか一矢報いたい土浦日大は#4、#5の1対1や、#10のポストプレーなどで挽回を図るが、東京成徳の勢いは止まらずよく走り、着々と得点を重ねる。41対82とダブルスコアになり終了。

第4P 最終ピリオド土浦日大は、ゾーンプレスを仕掛け、東京成徳のリズムを崩す。#5の3pや#10がポストプレーで最後まで奮闘するが及ばず、68対86でタイムアップ。東京成徳が、豊富な運動量で土浦日大を倒し、決勝戦への進出を決めた。記入者:中村 敬子

1st U	竹澤友美
-------	------

2nd U	久保あしみ
-------	-------